

下松ジュニアソフトテニスクラブ

夢の全国大会へ 全力



左から水本監督、国居選手、田中選手、国井市長、原田会長

国居・田中ペア（花岡）が

県代表1位で

下松市の下松ジュニアソフトテニスクラブの国居選手と田中選手は、2人揃って県代表として、5月3日に周南市のキリンビバレッジ周南庭球場で開かれた第21回全国小学生ソフトテニス大会に進むことになった。

（原田正剛会長）の花岡 2人は小学1、2年。た県春季小学生ソフトテニス選手権大会の男子の部で堂々優勝し、切っ先で先輩に負けな

（12）と同5年、田中碧で成長。今年3月に千子の部で堂々優勝し、切っ先で先輩に負けな

空選手（10）が、28日葉白子町で開かれた。2位の周南市の永田中選手は「後悔しな

（金）から31日（日）まで第21回全国小学生ソフトテニス大会に県代表の田王尚希・岡村律

秋田県大館市で開かれた。トテニス大会に県代表の田王尚希・岡村律

る第39回全日本小学生ソフトテニス選手権大会に県代表の田王尚希・岡村律

ソフトテニス選手権大会に県代表の田王尚希・岡村律

会に県代表で出場する。2人は20日、原田会長、水本隆行監督と市

役所を訪ねて、国井益 影響で出場できなくな

た。今回は5月3日に周（岩国S.T.Cキッズ）

アと一緒に県代表として全国大会に進むことになった。

国居選手は「力を出し切って先輩に負けな成績を残したい」と意欲

いようなプレーをして勝ち進みたい」と意欲

とくに田中選手は、同クラブが練習に使

ている東豊井の市営芝になったことに、国井

市長に「ありがとうございませう。よく練習ができるようになりま

した」とお礼を述べてい

た。